

1年間の経験症例数

入院症例	約 70 例
外来初診症例	約 50 例
コンサルテーション初診症例	約 120 例

精神科概要

精神科医師数	6名
後期レジデント	2名
精神科専門医	3名
精神科病床数	28床

平成30年度実績

入院患者数（精神科病棟）	262名
外来初診患者数	706名
コンサルテーション初診患者数	1130名
ECT 施行件数	322件 (24名)

～ 精神科スタッフ ～



広島市立広島市民病院

〒730-8518

広島県広島市中区基町7番33号

電話番号: 082-221-2291(代表)

FAX 番号: 082-223-5514(代表)

<http://www.city-hosp.naka.hiroshima.jp/>

《病院見学等問合せ先》

事務室総務課人事係(研修管理委員会)有馬・近藤・長谷川

E-mail: hiro-kensyu@hcho.jp

～ 交通アクセス ～

【電車】

- JR 広島駅(山陽本線)方面から
広島電鉄 2系統宮島線 約 12 分 紙屋町東下車
徒歩 約7分
- JR 横川駅(山陽本線)方面から
広島電鉄 7系統 約 13 分 紙屋町西下車
徒歩 約9分

【バス】

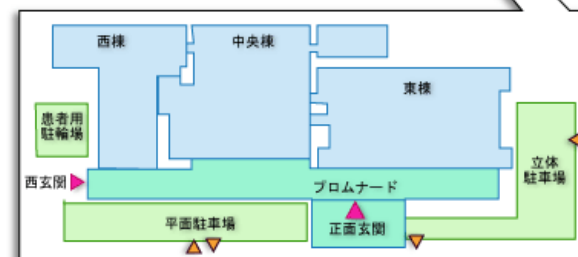
- バスセンター下車 徒歩 約7分

【アストラム】

- 県庁前下車 地下道より直通

【飛行機】

- 広島空港→バスセンターまでバスで約 50 分位



2020年度専攻医志望の皆様へ

広島市立広島市民病院

精神科 のご案内

基幹型・精神科領域専攻医募集

当院は、**基幹型・精神科領域**
専門研修プログラムの基幹施設です。

区分	基幹型専門研修プログラム	募集	期間
基幹施設	広島市立広島市民病院基幹施設精神科専門研修プログラム		
連携施設	広島大学病院、三原病院、瀬野川病院、草津病院、ふたば病院、賀茂精神医療センター、光の丘病院、松田病院、広島第一病院、メーブルヒル病院	3名	3年



**最高の仲間と、
最高の場所で、
最高の研修を！**



地方独立行政法人 広島市立病院機構

広島市立広島市民病院

Hiroshima City Hiroshima Citizens Hospital

精神科志望のみなさんへ

和田 健 主任部長（H2年卒）

今後の精神医療は一般医療との連携のもとに提供されるべきであり、狭い精神医療の中の経験のみでは患者さんへの適切なケアやサービスが行えません。バランスのとれた精神科医になるためには、一定期間は総合病院精神科で研修し、他科医師と協力して診療にあたることを通して、他科医師および医療スタッフと適切にコミュニケーションできる能力を身につけることが必要です。

当科は28床の開放病棟を有し、外来、入院、コンサルテーション・リエゾン・サービス（CLS）とスタンダードな総合病院精神科の経験を積むことが可能です。セールスポイントとしては、①気分障害の集学的治療②CLS③身体疾患の経験が挙げられます。忙しいことは否めませんが、他科にも若い医師が多く、切磋琢磨し、お互いに刺激を受けながら研修をすすめるのにはこれ以上ないという環境と言えます。

竹之下 慎太郎 医師（H23年卒）

卒後8年目、精神科は6年目になります。平成27年から広島市民病院で勤務していました。まだ専門分野はありませんが幅広く様々な精神疾患に関わり勉強しています。当院の精神科の特徴は、まず病院としての特徴です。街中で交通の便が良く人が集まる場所にありますので、適応障害など都市部に多い疾患の症例を多く経験します。

また、地域の救急を担い高い専門性を持った医師が数多く勤務している基幹総合病院ですので、他科の医師と連携し治療に携わる機会が多いという特徴があります。精神科以外の医師と関わりを持つことはバランスの良い精神科医になるために非常に重要な事だと思います。当科の更に大きな特徴は、医局の雰囲気の良いことです。多忙な中でも、学術的で細やかな指導を受ける事ができ、カンファレンスも簡潔かつ充実したものが多く、指導医も若手も交えて非常に活発な意見交換がなされます。

また、飲み会では笑いが絶えません。ぜひ、この魅力的な病院で研修を考えていただきたいと思います。

岩本 崇志（H16年卒）

私は、現在の臨床研修医制度が始まった1期生です。研修医修了後は、総合病院勤務をずっと続けていますが、広島市民病院に計8年間に在任しています。自分自身が当初は資格や新しい技術が学べるかということに焦っていましたが、お話ししますが総合病院勤務でも精神保健指定医や精神科専門医の取得に関しては、問題ありません。

さらに、当院の良い所は脳炎やパーキンソン病などの器質性精神障害の症例を豊富に経験することができ、臨床研修医の知識や経験を活かすことが出来ます。もちろん、うつ病や統合失調症、適応障害などの症例も十分経験できますし、さらにリエゾンや緩和ケアチームなど総合病院特有の勉強も出来ます。自分自身、毎日のようにと言うと少し大げさですが、新しい発見や出来事が起こり、時には苦しい思いをすることもあります。充実した日々を送っております。また、科内の雰囲気もよいので、ぜひ一緒に仕事をしましょう。

倉田 明子（H10年卒）

当院精神科は、精神科医としての基礎を身に付け、多彩な経験と学術的刺激を得ることのできる環境です。症状の「見立て」を早く正確に行うことが身につきますし、患者さんの「人となり」を考え、生活全体の改善を目指して診療を行うので、患者さんがその人らしさを取り戻した時の充実感はひとしおです。当院は総合病院の中でも、コンサルテーション・リエゾン・サービス、緩和ケアチームへの参加に関しては特に活発に行っています。私も緩和ケアチームで精神症状を担当し、サイコオンコロジーを実践していますので、この領域に興味のある方も大歓迎です。

また、患者さんの中には女性医師を希望する方もおられ、産婦人科や乳腺外科、小児科との連携など、女性ならではの視点が生かせる場面も多く、女性医師の活躍も期待される職場です。オープンな雰囲気の中、チームとして互いにサポートする体制も整っていますので、ぜひ充実した明るい職場で一緒に働きましょう！

~~~~研修プログラム~~~~

当科は、新・専門医制度の研修基幹施設になっています。広島大学精神科、岡山大学精神科、岡山県精神科医療センターを研修基幹施設とする研修病院群の研修連携施設でもあります。現在、精神神経学会の指導医が3名在籍しており、1～2年間当科で研修できる可能性があります。

1年次（広島大学病院精神科）

- 習得内容
 - 基本的な精神科面接法、支持的
 - 精神療法、精神科診断、精神科薬物療法、電気けいれん療法、頭部画像診断、脳波判読、コンサルテーション・リエゾン精神医療

2年次（広島市民病院精神科）

- 習得内容
 - 支持的精神療法、疾患教育、精神科薬物療法、コンサルテーション・リエゾン精神医療、緩和ケア、連携先では閉鎖処遇を要する入院症例への治療対応

3年次（連携先精神科専門病院）

- 習得内容
 - 閉鎖処遇を要する入院症例への治療対応と地域精神医療

他科研修

特になし

修得できる専門医資格など

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医、日本総合病院精神医学会専門医

～カンファレンスの様子～



カンファレンス

デイリーカンファレンス：

月曜から金曜まで17:00から入退院患者の紹介
文献抄読会：

毎週火曜17:30から回り持ちで英文ジャーナルの抄読
合同カンファレンス：

脳神経内科との症例カンファレンス（毎月第2火曜）

外来患者カンファレンス：

レジデントが初診で対応した患者について（毎週金曜）

病診連携懇話会：

年6回奇数月に精神科開業医や他の総合病院のスタッフとの勉強会